

7月17日（金）令和8年度 第1学期終業式

学校長から以下の内容で話がありました。（抜粋）

皆さん、おはようございます。今日で1学期が終わります。まず、この1学期、毎日元気に学校へ登校し、勉強や運動、係活動や委員会活動、掃除や当番活動など、それぞれの場所で一生懸命頑張った皆さんに、大きな拍手を送りたいと思います。

また、皆さんを支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様、そして先生方にも感謝したいと思います。たくさんの方々のおかげで、こうして無事に1学期を終えることができました。本当にありがとうございます。

さて、「自分から先にあいさつ・しっかり聞く・やってみる」を大切にしながら、一人一人が輝き、「自分の大好き」「やってみたい」を見つけようと頑張りましたか。校長先生は、この言葉が皆さんの学校生活の中でどれくらいできていたのかを知りたくて、学校アンケートの結果を見ました。すると、とてもうれしい結果が出ていました。

まず、「自分からあいさつをしていますか」という質問では約94%の人が「そう思う」「ややそう思う」と答えていました。校長先生は毎朝、横断歩道や校門などいろいろな場所で皆さんを迎えています。元気よく「おはようございます」とあいさつしてくれる人、帽子を取ってあいさつしてくれる人、遠くから手を振ってくれる人もいます。その姿を見るたびに、校長先生はとても元気をもらっています。また、地域の方からも、「當麻小学校の子どもたちはよくあいさつをしてくれますね。」「朝から元気な声を聞くと気持ちがいいですね。」「帽子を取ってあいさつしてくれ感動しました。」という言葉がたくさんいただきました。皆さんのあいさつは、学校だけでなく地域の人たちも笑顔にしています。ぜひ夏休みも、自分から先にあいさつを続けてください。

次に、「先生や友達の話をしっかり聴こうとしている」という質問では、約97%の人ができていると回答をしていました。とても素晴らしいことです。話を聴くことは、相手の気持ちや考えを受け止めることです。友達の話をしっかり聴くことで、自分にはなかった考え方に会えることができます。先生の話もしっかり聴くことで、新しい学びが生まれます。2学期も、聴くことを大切にしてください。

そして、「自分ができていることを見つけて活躍することができた」という質問では、約94%の人ができていると回答をしていました。皆さんが学校生活の中で、自分の役割や得意なことを見つけ、自信をもって取り組めたことが分かります。校長先生は、皆さん一人一人に、まだまだたくさんの力があると思っています。勉強でも、運動でも、読書でも、係活動でも、友達を助けることでもかまいません。「やってみよう。」その一歩が、新しい自分を見つけるきっかけになります。2学期も、探究学習や読書10,000冊チャレンジ、たいまっちプロジェクトなどを通して、一人一人が活躍できる場をたくさんつくっていききたいと思います。

さて、今年も校長先生への手紙をたくさん書いてくれてありがとうございました。全部読ませてもらいました。本当にうれしかったです。学校かくれんぼがしたい、全校ドッジボール、スタンプラリー、大縄大会、じゃんけん大会、みんなで踊ること、當麻音頭、地域の人との交流会など、楽しいアイデアがたくさんありました。さらに、たいまっちキーホルダーを作りたい、たいまっちの歌をみんなで作りたい、大きなたいまっちの絵を描きたい、桜をたくさん植えたいというアイデアもありました。校長先生は、一つ一つ読みながらとてもわくわくしました。たいまっちプロジェクトは、校長先生や先生たちだけが考えるものではありません。皆さんと一緒に作るプロジェクトです。みんなの「やってみたい」を少しずつ形にしていきたいと思っています。全部できるとは限りません。でも、「やってみよう」という気持ちを大切にしながら、みんなで當麻小学校をもっと楽しい学校にしていきたいと思います。

そして、皆さんから校長先生への温かい言葉もたくさんありました。校長先生は本当にうれしかったです。こちらこそ、ありがとう。



さて、皆さんが書いてくれた「1学期の感想」も読ませてもらいました。

たくさんの方が、「プールが楽しかった。」「野外活動が楽しかった。」「飛鳥への校外学習が楽しかった。」「友達と遊べた。」「一年生を迎える会が楽しかった。」「當麻寺の学習が楽しかった。」と書いていました。

また、「漢字50問テストを頑張った。」「算数を頑張った。」「筆算ができるようになった。」「掃除を最後まで頑張った。」「係活動を頑張った。」「友達を手伝った。」「挨拶を頑張った。」という声もたくさんありました。

皆さん一人一人が、自分なりの成長を感じることでできた1学期だったことを、とてもうれしく思います。

学年ごとの頑張りもたくさんありました。

1年生は、小学校生活に慣れ、元気にあいさつをし、勉強や給食、掃除など新しいことに一生懸命取り組みました。

2年生は、當麻寺学習やにおうぞうせいさくなどを通して、「もっと知りたい」という気持ちを大切に学びました。

3年生は、新しい教科、理科や社会、地域の学習に意欲的に取り組み、友達と協力する力が大きく伸びました。

4年生は、社会見学や総合的な学習を通して、「なぜだろう」「もっと知りたい」という気持ちを持ち、自分から学ぶ姿がたくさん見られました。

5年生は、委員会活動や野外活動で協力することの大切さを学び、一人一役を果たしながら大きく成長しました。また、相撲甚句を通して地域とのつながりも深めました。

6年生は、児童会活動や委員会活動、あいさつや下級生のお手本として学校を支え、最高学年らしい責任ある行動で活躍してくれました。どの学年も本当によく頑張りました。拍手をしましょう。(拍手)

そして、「2学期の目標」も読ませてもらいました。一番多かったのは、「算数を頑張りたい。」「国語を頑張りたい。」「漢字を頑張りたい。」「漢字50問テストで100点を取りたい。」という学習の目標でした。また、「運動会を頑張りたい。」「マラソン大会を頑張りたい。」「大縄大会で記録を伸ばしたい。」という目標もたくさんありました。さらに、「もっと元気にあいさつをしたい。」「帽子を取ってあいさつしたい。」「友達と仲良くしたい。」「忘れ物を減らしたい。」「何事にも挑戦したい。」という目標もたくさんありました。

校長先生は、「挑戦したい」という言葉がとてもうれしかったです。皆さんには、その力があります。ぜひ2学期も、自分の目標に向かって頑張ってください。

そして、「夏休みにしたいこと」も読ませてもらいました。一番多かったのは、「宿題を早く終わらせたい。」という声でした。「7月中に終わらせたい。」「終わったら思い切り遊びたい。」という人もたくさんいました。また、「海に行きたい。」「プールに行きたい。」「旅行に行きたい。」「おじいちゃん、おばあちゃんの家に行きたい。」「キャンプに行きたい。」「友達と遊びたい。」など、夏休みならではの楽しみもたくさんありました。北海道、沖縄、名古屋、徳島、愛知県など、旅行を楽しみにしている人もいました。

校長先生が、特にうれしかったのは、「本をたくさん読みたい。」「自由研究を頑張りたい。」「工夫して工作をしたい。」「理科の実験をしたい。」「料理に挑戦したい。」「結晶づくりをしたい。」という声がたくさんあったことです。これはまさに探究学習です。「なぜだろう。」「どうしてだろう。」「やってみよう。」「調べてみよう。」そんな気持ちから学びは始まります。夏休みは、自分の好きなことを思い切り探究できる時間です。ぜひ、自分だけの「やってみよう」を見つけてください。そして、當麻小学校が取り組んでいる読書10,000冊チャレンジも続けましょう。本は、皆さんを知らない世界へ連れて行ってくれます。勇気や優しさを教えてくれます。夢を見つけるきっかけをくれます。夏休みは読書をする絶好の機会です。ぜひお気に入りの一冊を見つけてください。校長先生も夏休みにたくさん本を読みたいと思います。

最後に、校長先生から三つお願いがあります。一つ目は、命を大切にすることです。交通事故、水の事故、熱中症には十分気を付けてください。自転車に乗るときはヘルメットをかぶりましょう。危険な場所には近づかないようにしましょう。二つ目は、自分から先にあいさつを続けることです。地域の方、おうちの人、近所の人にも元気よくあいさつをしてください。三つ目は、家族のお手伝いをすることです。お皿洗いでも、掃除でも、洗濯物たたみでもかまいません。家族の一員として、自分にできることを見つけてください。そして、「やってみよう」と思ったことに、ぜひ挑戦してください。失敗しても大丈夫です。挑戦した人は、新しい自分に出会うことができます。皆さんがたくさんの思い出と成長を持って、2学期の始業式に元気な笑顔で登校してくることを、先生たちみんな楽しみに待っています。皆さんなら、この夏休みも、たくさんの挑戦をしてくれると信じています。そして、一回りも二回りも成長した皆さんと、2学期の始業式に会えることを楽しみにしています。それでは、安全で、楽しく、そして実り多い夏休みにしてください。これで校長先生のお話を終わります。



最後に実験で空気砲をしました。↑



読書の表彰をしました。
読書通帳が、１００冊、２００冊のみ
なさんです。